

# こんにちは!戸田の会です。

戸田市議会会派 戸田の会レポート Vol.6 (2018年7月発行)



こんのももこ  
金野桃子

あそうかずひで  
浅生和英

さとうたかのぶ  
佐藤太信

さかいいくろう  
酒井郁郎

やざわはるか  
矢澤青河

3月の戸田市長選挙では、菅原文仁新市長が誕生しました。実に20年ぶりの新しい市長で、戸田市政に一気に若く新しい風が吹きました。6月議会は菅原市長の下での初めての議会となり、清々しい緊張感の中で執り行われました。私たち戸田の会は、菅原市長誕生のため力を尽くしましたが、これからは二元代表制の一翼として、立場は違えども、ともに戸田市のために全力で取り組んで参ります。さあ、私たちと一緒に新しい戸田市をつくっていきましょう!

## 平成30年6月議会

## 各委員会報告

条例: 条例 補正: 補正予算  
報告: 担当課報告事項

### ■ 総務常任委員会

条例 戸田市税条例等の一部を改正する条例

Q. 市たばこ税の税率引き上げによる、たばこ税の推移は。

A. 年々、たばこの売り上げ本数が減少している。平成30年度の影響額としては、約3,000万円の増収になると見込んでいる。その後の税収については、加熱式タバコの課税方式の見直し等、複雑な要因があり試算が困難だが、消費税が変更になる31年度を除き、段階的な引き上げを行う。

### ■ 健康福祉常任委員会

補正 生活保護システム改修費(生活保護基準額見直し)

Q. 法に基づく5年毎の定期的な見直しがあり、本年10月から、その見直しを実施される。生活保護費受給額が上がる世帯がある一方で、単身世帯の生活保護費受給額は下がるという事実があるが、市の見解は。

A. 補正予算は生活保護システム改修にかかる必要な経費。ケースワーカーによる丁寧なケアを行っていく。

### ■ 文教・建設常任委員会

条例 戸田市立図書館条例の一部を改正する条例

Q. 平成30年7月から戸田市立中央図書館の長期閉館に伴い、新曽福祉センターに配本所が設置されるが、中央図書館再開後も配本所は継続するのか。

A. 図書館再開後、新曽配本所は廃止する予定。代替措置であることと期間を明記したリーフレットを作成、配布して市民に周知する。

### ■ 市民生活常任委員会

報告 荒川水循環センター上部公園全面供与開始

執行部から開所式について報告。平成9年の構想段階から足掛け22年と総額64億円を費やした大事業がついに完成となりました。本公園は、広い芝生の多目的広場、有料のパークゴルフ場の他、遊具広場や健康器具など、下水処理場の広い敷地を利用した施設です。今後の有効活用が待たれます。



会派代表

1975年3月4日生、無所属、3期目  
**【学歴】** 東京大学医学部卒業・修了  
**【職歴】** マッキンゼー(経営コンサルタント)、(株)ポピンズ(保育)、医学教育事業  
**【委員会】** 衛生センター(議長)、議会改革(委員長)、市民生活他

**【背景】** つい先日まで「人生90年時代」と言われていましたが、日本人の平均寿命が伸び続ける中、昨今はすっかり「人生100年時代」という言葉に取って代わられた感があります。実際、現在の子供の半数が107歳まで生きるという推計もあるそうで、びっくりですね！

多くの人が長生きできるのは喜ばしいことですが、もちろん良いことばかりではありません。市の財政負担を抑えつつも、仕事や趣味、社会活動などに積極的に参加できる元気なシニア世代を増やしていかなければなりません。

**酒井** だれもがいつかは迎える「老い」や「衰え」に対応した社会づくりを。特に認知症対策が急務であり、食習慣や運動習慣などの健康教育や社会活動支援が大切であると共に、認知症になられた方のための体制づくりが必要。

**市長** 認知症グループホーム増設の検討や、認知症サポーター増員など認知症対策の推進に努める。

## ■保育の質向上、子育ての負担感軽減を！

**【背景】** 戸田市は現在、大きな問題となっている待機児童対策として、「アクションプラン」を策定し、保育人材確保や保育施設の誘致を積極的に実施。その結果として、2018年4月に約550人、3年間で1200人という驚くべき多くの定員増を成し遂げようとしています。その一方で、保育園、幼稚園の安全対策や教育的配慮には改善の余地があり、また保護者の負担感は相変わらず高いままとなっています。

**酒井** 待機児童の解消のほか、保育の質向上や保護者の負担感軽減等、改善をお願いしたい。

**市長** 大変重要な点である。その他、保育士にとっての魅力ある職場づくり、3人以上の子供がいる多子世帯支援としての子育てチケット増額など、育児しやすい環境を作る。

## ■防災対策、マンション支援の強化を！

戸田市が対応すべき課題に、一般住宅の耐震化、物流機能の万全な確保、マンションの防災対策などがあげられます。市長の掲げる防災基本条例や地域強靱化計画の策定を通して、防災に強いまちづくりを要望しました。



会派幹事長

1983年3月2日生、無所属、2期目  
**【学歴】** 慶応大学、同大学院修了  
**【職歴】** 国会議員公設秘書  
**【委員会】** 文教・建設、議会運営、議会改革他  
**【その他】** 防災士、手話検定2級

## ■殺処分ゼロを目指し、補助制度を！

**こんの** 戸田市では平成27年度より県補助金を活用して地域猫活動が始まっている。新市長の下で殺処分ゼロを目指し、補助制度を。

**市長** 殺処分ゼロを目指し、県と連携し早期に補助制度を創設する。

**こんの** 大変力強いご答弁だ。TNR活動にあわせ里親会を進めたい。駅前等の道路占有許可をもらえないか。

**都市整備部長** 地域猫活動は市民活動として市も支援し、道路占有許可を出すことは可能。



▲野良猫を捕獲し(Trap)、手術をして(Neuter)、元いた場所に戻したり(Return)、里親を探します。



▲猫の里親会

## ■官民連携の推進を！

**こんの** 複雑多様な行政需要に的確かつ効率的に対応するために、包括協定等の官民連携の推進を。また「公民連携専用窓口」の設置を。

**総務部長** 今後は民間と戸田市双方にメリットがあれば、分野や企業規模に限らず協定を締結したい。また先進自治体を視察し「公民連携専用窓口」を戸田市でも新たに設置する。

**教育部長** ベネッセ等70社強の企業等と連携し、今度も推進する。

**こんの** イオン北戸田に期日前投票所の設置を。

**選挙管理委員会** 実施に向け具体的な協議を進める。来年実施の選挙(4月県議、7月参院、8月知事)で開始を検討する。

**こんの** 物品販売、就労機会等の障がい者支援でも官民連携を。

**福祉部長** 先進例を調査・研究する。

**【ポイント】** 今回取り上げた政策は、いずれもほぼ期待通りの大変前向きかつ具体的にご答弁であり、大きく市政が前進する期待を感じました。これまで何度も粘り強く訴えてきたものが実現に向けて加速度的に動き出しました。



1968年4月25日生、無所属、1期目  
**【学歴】**法政大学卒業  
**【職歴】**山一証券株、美容室VASE代表  
 戸田市スクールソーシャルワーカー  
**【委員会】**健康福祉、交通対策他  
**【その他】**社会福祉士、精神保健福祉士

## ■臭気問題はいまだ継続中の課題！

### 【荒川水循環センターは県の施設！】

**あそう** 戸田市の最も西、笹目、美女木地域に位置している荒川水循環センターは県南5市の下水処理を行っている施設。約50年間、地域住民と行政は臭気などの周辺課題に取り組んできた。現在の課題は臭気にとどまらず、今後は老朽化による不具合の心配もある。県への要望について伺う。

**環境経済部長** 市では、悪臭防止法における物質濃度規制により特定悪臭物質について 測定を定期的に行い、いずれの物質についても規制値未滿。また、臭気対策として重要なのは、設備の適切な維持管理と定期的な測定の継続であり、今後も継続して実施していく。また、更なる臭気対策の検討も要望していく。

**あそう** 笹目環境対策協議会、美女木まちづくり協議会との意見交換の機会を継続的に持ってほしい。

## ■遊歩道整備は健康づくりにも重要！

### 【笹目川・さくら川には安全で快適な遊歩道を！】

**あそう** 右の写真は笹目川の橋の両側である。見てわかる通り、全く違う川の印象。安全面や景観の魅力も地域差がある。快適な水辺空間を作り上げてもらいたい。



**環境経済部長** 笹目川は埼玉県が管理する河川でフェンスも県の所有物である。場所により色や形状など不均一であるが、転落防止という機能上、問題がない限り、再整備は難しいが、機会あるごとに県に要望をしていく。

## ■公園の喫煙は許されるか否か？

### 【公園リニューアル、公園での受動喫煙は？】

**あそう** 計画は魅力が高まる計画となるように。そして、受動喫煙防止対策もガイドラインに則って！

## ■災害時の避難はどこ避難所へ？

### 【地域住民が、バラバラに避難する可能性！】

**あそう** 9つの町会・自治会で子ども会と異なる避難所へ避難するという状況がある。身の安全を第一に避難を！



1980年5月18日生、無所属、1期目  
**【学歴】**中央大学、大正大学卒業・修了  
**【職歴】**東京電力、児童福祉施設、乳幼児教育相談、スクールカウンセラー  
**【委員会】**総務、議会広報他  
**【その他】**臨床心理士

## ■特別支援教育アドバイザーの配置について

同アドバイザーは、新たに特別支援学級等を担当する教師を対象に、指導方法、効果的な教材等に関する助言を行います。特別支援学級等の教師経験を有する方を委嘱し、年40回程度、学校に派遣する予定です。

## ■青少年の居場所について

笹目コンパルは7月12日～12月27日まで改修工事を行うため、青少年の居場所は利用することができません。その代替施設としてプリムローズを利用、閉館時間は午後6時（他施設は午後7時）までとなっています。

## ■化学物質過敏症について

化学物質は、身近な製品（洗剤等）から自然にあるものまで至るところに存在します。しかし、ほとんど化学物質に関わる症状について知られていないのが現状です。今後周知

啓発を進めるべく、お知り合いの方でどこに相談したらわからない等悩まれている方、情報をお寄せください。

## ■障害者差別解消法について

2016年4月に「障害者差別解消法」が施行されました。この法律は、「不当な差別的取扱いの禁止」「合理的配慮の提供」が記載されています。障害者手帳を保持している人に限らない（障害や社会的障壁により継続的に日常生活や社会生活に支障がある状態のこと）、行政機関等職員や事業者のためのガイドラインの策定（対応要領・対応指針）義務があることがこの法律の特徴です。

戸田市の障害福祉課では、障害者差別解消法に関わる内容について、随時相談を受けつけています。この相談は、当事者だけでなく、法律に関わる内容であれば第三者でも相談することができます。差別解消に向けた取り組みを進め、状況の改善を図っていくためには、声をあげやすい仕組みづくりが必要だと考えます。本当のバリアフリーは、声をあげやすい環境づくりが大切です。

皆様のご意見、ご要望、戸田の会にお寄せください。

今回、体調不良のため一般質問を欠席したため、6月議会に向け調査・確認したものをお知らせいたします。



1986年5月21日生、無所属、1期目  
**【学歴】**鹿児島大学卒業  
**【職歴】**ラチオつくば(FM放送局)、  
 県議秘書(6年間)  
**【委員会】**総務(副委員長)、議会広報化  
**【その他】**消防団、防災士

■戸田市の消防職員と救急救命士の増員を！

やざわ 消防職員定数は平成5年139名に改正後、25年間増員されず、近隣市に比べ人口に対する職員数が少ない。

戸田市	人口	職員数	救急出動	千人対
H5	90,724人	116名	2,902件	1.28
H11	105,708人	139名	4,057件	1.31
H29	137,320人	139名	6,522件	1.01
H5-29	1.51倍	—	2.25倍	—

消防職員と救急救命士増員への市の考えは。  
**消防長** 当時より人口は1.5倍、救急件数は2倍以上増加。人口15万人を超えると消防車1台増車も必要となる。救急隊や消防職員の増員は急務と考える。

消防	人口(H30)	職員数	千人対
1.川口	582,371人	543名	0.93
2.戸田	139,187人	139名	1.00
3.越谷	341,057人	348名	1.02
4.さいたま	1,280,576人	1,374名	1.07
5.蕨	73,179人	85名	1.16

**総務部長** 市全体でバランス考慮し検討する。

■障がい者総合計画※とは？

やざわ 平成30年度から始まる総合計画の重点政策は？

**福祉部長** 相談支援事業所増設や基幹相談支援センター

※戸田市障がい者総合計画:障害者施策を総合的に推進する6年間の総合計画。 ※日中一時支援:障害者等の活動場所確保や介護をしている家族の負担軽減を目的とした一時預かり事業

の検討。住まいの確保や就労等日中活動場所の整備。あすなる学園を中心とした障害児支援体制の充実。

やざわ ①介護の担い手不足解消や②重い障害者等の親なき後問題、③緊急時の預かり対応など市の考えは。

**福祉部長** ①現状を把握し情報提供や学生受け入れ・交流等地道に進める。②B型やグループホーム、入所施設等ニーズが高い。民間や関係自治体と連携し進める。③「にじの杜」を活用した支援体制の確立を目指す。

やざわ 障害者は18歳以降、放課後等デイサービス等を利用できず、夕方15～19時の居場所が少なくなってしまう。対応したサービスに日中一時支援があるが単価が安く提供事業者が少ない。夕方の居場所への市の考えは。

**福祉部長** 調査では日中一時のニーズは高いと捉えておらず、市の単価もそれほど低くない。本計画に基づきニーズにあった法定サービスの拡充を考えている。

【ポイント】18歳以降の居場所問題では、家族がこれまで通りの勤務を続けられない、障害者が1人で留守番を余儀なくされる等の事例もあります。日中一時の提供事業者も少なく、移動支援や行動援護等を活用する方が多い現状です。介護士不足等も相俟って、今後の需要増加に対して、サービス供給が追い付かなど懸念が残ります。

会派活動

その他の活動について

子育て政策視察

2018.04.12 @飯能市

飯能市のゼロ歳児おむつ無償化事業「赤ちゃんスマイル」を視察しました。利用者目線に立った子育てクーポン事業が参考になりました。



レガッタ部練習

2018.06.26 @県営戸田公園

戸田市議会には部活があり、戸田の会は全員レガッタ部に所属。9月に滋賀県大津市で行われる全国市町村交流レガッタ大会に出場予定！



会派駅頭活動

2018.05.16 @戸田駅

戸田の会では年4回毎議会でレポートを作り、市内3駅で朝晩駅頭活動を続けています。これからも“活動の見える化”を続けて参ります。



パークゴルフ場開所式

2018.07.11 @上部公園

美女木にある荒川水循環センターの屋上にある上部公園です。パークゴルフ場、多目的広場等多世代が集える公園です。ぜひご利用ください。



会派会議

2018.05.23 @戸田市役所

戸田の会では、月2回程度会派会議を開き、会派宛ご意見対応や各委員会審議の共有などを行い、会派一丸となって活動しています。



ご意見募集中!

埼玉県戸田市議会

戸田の会

市政への皆様のご意見をお寄せください。

- ① ホームページのフォームから: [todanokai.com/](http://todanokai.com/)
- ② 電子メール: [info@todanokai.com](mailto:info@todanokai.com)
- ③ 電話/FAX: 048(871)6391
- ④ 郵送: 〒335-0034 埼玉県戸田市笹目5-4-15